

たかそう 連携だより

2025年発行
第221号
6月号

着任のご挨拶 2

看護部長 武田 明子

診療科紹介 小児科 3

小児科部長 溝口 史剛

患者サポートセンターだより 4

リハビリテーション室だより 5

臨床検査科だより 6

医師紹介コーナー 7

地域医療連携登録医のご紹介 8~9

外来診療担当表 10~11

院長閑話 12

かんら DE
アンブレラスカイ

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切に、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたいうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

着任のご挨拶



看護部長

武田 明子

4月1日付で高崎総合医療センターの看護部長を拝命いたしました武田明子と申します。毎日、多くの患者さんが来院されているお姿を拝見し、職責の重さに身が引き締まる思いであります。

これまで看護職として4施設の病院で経験を積み、当院は5施設目となります。様々な病院で経験してまいりましたが、着任してからは毎日、新たな気づきや学びがあり、緊張しつつも充実した日々を送っております。そんな折に、ふと看護部長室の窓から外に目を移すと、美しく色づいた桜が満開となっており、その美しさに暫く目を奪われました。この時、窓からの心地よい風を肌を感じながら、不思議とそれまであった緊張が和らぎ、自然に「自分ができることを精一杯頑張ろう。」と清々しい気持ちになりました。桜は古来より神木とされ、開運や浄化、健康など希望の象徴といわれているようです。そのパワーにすっかり背中を押されたようです。

当院は、高崎・安中地域等における急性期医療を担い、患者さんの病状の回復を早期に図るため専門的な医療を行っています。特に、重症度や緊急度の高い患者さんには、迅速かつ集中的に医療提供することが求められております。そのため、このような皆様からのご期待に沿うことができるよう、当院の看護師は日々、奮闘しております。また、専門的な知識を学び技術を高めるよう努めております。時には、厳しいお言葉を頂戴することもあります。私は患者さんからの一つ一つの声を大切にして、時には厳しく適切な指導を行いながら、看護師ひとり一人が高いパフォーマンスを発揮できるよう成長を促していきたいと考えております。

ここ数年間、感染症対策により厳重に行われておりました面会制限ですが、多くの病院で徐々に緩和されつつあります。当院もこれからご家族、ご友人の方々が面会に訪れる機会が増えると思います。患者さんのみならず、高崎総合医療センターに来院される方々がいつでも安心できる環境を目指して尽力してまいりますので、どうぞ、よろしくお願いたします。

診療科紹介

小児科

小児科部長 溝口 史剛



本稿を記載するにあたり確認したところ、前回当科の紹介をさせていただいたのは2022年の2月号でした。その時の常勤医師は9名、病床数は一般床が37床、NICU（新生児集中治療室）が6床、GCU（新生児回復治療室）が6床でした。

その後は病床数には変わりはないものの入院患者数、紹介患者数共に増加傾向にあり、前回時点で年間1122名（うち新生児145名）の入院数は、昨年度年間1781名（うち新生児169名）に、地域よりご紹介いただいたお子さんは1582名から2077名に増加しており、常勤の医師数も11名と体制の強化が図られております。さらに本年度からの大きな変化として、五十嵐部長の定年退職に伴い、溝口が新たに部長として赴任いたしました。ただ本年度も五十嵐先生は外来を中心とした診療を継続することとなり、前体制の良さや文化を引き継ぎつつ、新たな視点からより良い体制を目指す上で最善の環境が整っていると考えております。



他にも本年度からの変化として、病棟所属の保育士2名が配属となりました。これまで以上に入院中のお子さんの安全・安心で豊かな環境を提供するとともに、家庭の都合でどうしても付き添いが出来ないお子さんに対し、より柔軟に対応することが可能となることが期待されて

おります。先生方に置かれましても対応に困った場合には共に考えさせていただきたいと思っておりますので、どうぞ気兼ねなくご連絡を頂ければ幸いです。

昨今は、昔はほとんど考慮しなかった社会的問題への対応が医療にも求められる時代になりました。2020年のユニセフ調査では、日本の子ども達の身体的健康は世界一位であった一方で、精神的健康は世界で下から2番目との衝撃的な結果が報告されました（つい先日の報告では改善も、下から5番目に留まっていました）。そのような時代により早期に適応すべく、当科においては、子どもの健康被害に繋がる困りごとに対し、“申請主義”ではなく、医療者から積極的に問題の根っこにアプローチしていく姿勢を一丸となり醸成していきたいと考えております。

おりしも本年10月より高崎市児童相談所が開設されます。地域の関係機関と協力体制を強化し、これまで五十嵐先生が培ってきた小児・周産期医療の拠点としての機能を維持・発展すると共に、地域の育児拠点としての機能を持たせていきたいと思っています。そのためには地域のあらゆる皆様から信頼され、身近に感じていただける存在にならねばなりません。厳しい声も含め成長に繋げてまいりますので、引き続きまして、皆様からのご指導をお願いいたします。



患者サポートセンターだより

管理栄養士の業務内容

栄養管理室長 青木 緩美

患者サポートセンターでの管理栄養士の業務内容を紹介します。

管理栄養士は主に「身体計測」「食事に関連する問診（食物アレルギーを含む）」を担当しています。身体計測は身長体重のほか、65歳以上の方に対しては、握力測定や、必要に応じて体成分分析装置In Bodyを用いて骨格筋量測定を行い、サルコペニア診断も実施しています。

その他、体重変化、食欲の有無等を聞き取り、栄養状態に問題が無いかの評価をしています。（食物アレルギーに関しては、入院前に聞き取りを行うことで、提供するお食事にアレルギー食材が使用されないことがないよう情報共有を行っています）

管理栄養士の問診で低栄養や低栄養リスクがある方、外科手術を控えられている方に対しては、医師や看護師、多職種で連携を図り、

介入が必要と判断した場合、栄養食事指導を実施しています。

手術を控えられている方には入院までにどのような食事を行えば良いか、食事摂取が少ない方には少量でも効率よく食べるためのヒント等のお話をさせていただいています。

飲み込みや栄養状態に何かしらの問題がある方に対しては、入院してからすぐに介入が出来るよう、病棟担当管理栄養士と入院前情報を共有しています。また、当院にはNST（栄養サポートチーム）が活動していますので、入院後、多職種で関わらせてもらうこともあります。

入院する前に、食事や栄養に関することで不安に感じていること、聞きたいことがあれば、管理栄養士までお気軽にご相談ください。





リハビリテーション室 だより

高齢者の栄養とリハビリ

高齢者の健康維持：栄養と運動療法の相乗効果

高齢になり、健康で自立した生活を送ることは、多くの方にとっての願いです。そのために、適切な栄養摂取と運動療法は、車の両輪のように、どちらも欠かせない大切な要素です。ここでは、高齢者の皆さんがより健康で活動的な毎日を送るために、栄養と運動療法がどのように役立つのかを簡単にお伝えします。

筋肉の維持と修復に不可欠なタンパク質

リハビリテーションにおいて、筋肉は非常に重要な役割を果たします。運動によって傷ついた筋肉を修復し、さらに強くするためには、十分なタンパク質の摂取が欠かせません。高齢者が積極的にタンパク質を摂ることで、筋肉量が増え、身体機能が向上することは研究でも証明されています。日々の食事の中で、肉、魚、卵、大豆製品などを意識して摂るように心がけましょう。必要に応じて、タンパク質を補給できる食品やサプリメントを利用することも有効です。しっかりと栄養を摂ることは、体を動かすためだけでなく、病気や怪我からの回復を助ける上でも非常に重要です。

高齢者のための運動療法の効果

高齢者にとって、運動療法は筋力やバランス能力を維持・向上させ、日常生活をより快適に送るために非常に有効な手段です。運動には様々な種類があり、それぞれに異なる効果が期待できます。筋力トレーニングや有酸素運動、バランス運動、ストレッチなどがあります。適度な運動は、認知機能の改善にもつながるとい研究もあります。

個別化された運動プログラムの重要性

運動療法は、一人ひとりの体の状態や体力レベルに合わせて行うことが大切です。無理のない範囲から始め、徐々に運動の強度や時間を増やしていくことが推奨されます。当院では、リハビリスタッフが運動の必要性について説明させていただくことがあり、一人ひとりに合わせた個別の対応を心がけております。





第86回 臨床検査科だより



抗酸菌検査について

抗酸菌検査は、ヒトに結核を起こす結核菌などの抗酸菌（酸に強い菌）の検出をするための検査です。主に塗抹検査、培養検査、同定検査、薬剤感受性検査に分かれます。

●塗抹検査

塗抹検査とは、菌に色を付けて提出された材料の中にその菌が存在するかを確認する工程のことです。抗酸菌を特異的に染色する抗酸菌染色を行い、顕微鏡で菌体を確認します。

塗抹検査は抗酸菌を検出するうえで最も簡便で迅速な方法で、代表的な2方法を示します。



チール・ネルゼン染色
(抗酸菌は赤く染まる)



蛍光染色
(抗酸菌はオレンジに染まる)

●培養検査

培養検査とは、個々に菌を分離したり、微量な菌を増やしたりする作業を指します。菌が増えやすいように検査材料を処理し自動培養システムで増加状況を監視しながら抗酸菌を検出します。

結核菌がいれば約1週間から2週間で陽性になりますが、微量な菌の検出を確認するために6週間培養（増幅）を続けて陰性（菌がない）確認を行っていきます。



日本ベクトン・ディッキンソン社製
BACTEC M960

●同定検査

同定検査とは、菌名や菌のグループを判明させることで、培養で陽性（菌が発見された）場合に実施します。

検査方法は、結核菌抗原検出キットや遺伝子検査を用いて菌種確認を行っていきます。

●薬剤感受性検査

薬剤感受性とは、どの薬がどのくらいの濃度で効果があるか判断するために行い、効率よく患者さんに治療効果がでるよう検査をしています。

医師紹介

当センターの医師を紹介します。



心臓血管内科

たかはし ようすけ

高橋 洋右

心臓血管内科の高橋洋右と申します。高崎市出身で福島県立医科大学を卒業した後、高崎総合医療センターで2年間の初期研修を行いました。3年目、4年目を高崎総合医療センター心臓血管内科で過ごし、5年目には群馬県立心臓血管センターに勤務しておりました。6年目の今年も、高崎総合医療センターに戻り勤務しております。仕事でのモットーは、患者さんの訴えをよく聞き患者さんに寄り添った医療を提供することです。今後は高崎地域の先生方とも連携し患者さんとの信頼関係を築き、努力していきたいと思っております。至らぬ点も多いとは思いますが精一杯努力して参りますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。



整形外科

おおしま あつふみ

大島 淳文

2023年4月より整形外科で勤務しております大島淳文と申します。赴任から3年目に入りました。当院は重症外傷を受け入れる三次救急病院であり、骨折を中心とした外傷患者の治療と、自分の専門としての膝関節外科手術を主に担当しております。膝関節外科分野においては前任の齋藤先生が赴任以降、おかげさまで手術件数は年々増加傾向となっており、昨年度は人工関節置換術39例、関節鏡手術はやや一昨年よりは減少しましたが、前十字靭帯再建術4例を含む13例でした。個人的には人工関節学会認定医も2024年に取得いたしました。引き続きJCHO群馬中央病院や群馬大学医学部附属病院での勤務経験を生かして、精一杯対応させていただきます。

「患者さんの希望に寄り添った治療」をモットーに一人でも多くの皆さまに満足いく治療を受けていただけるようにわかりやすい説明を心がけています。年齢、性別を問わず、膝痛でお困りの方がいらっしゃいましたらぜひお気軽にご相談ください。

少しでも高崎地域の患者さん、先生方のお役に立てれば幸いです。至らぬ点もあるかと思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

真下クリニック

院長あいさつ

高崎市新保町に開業しております。主な標榜科は、泌尿器科ですが内科的疾患、その他の病気についてもご相談をお受けし、診療いたしております。日本泌尿器科学会専門医、日本臨床内科医会認定医、日本アレルギー学会専門医、日本東洋医学会漢方専門医、日本性機能学会専門医、日本透析医学会専門医、日本性感染症学会認定医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医。

前立腺、腎臓(血尿、蛋白尿)、膀胱の病気や、尿失禁、夜尿症、性病、性機能障害(ED)、更年期障害、内科的疾患、アレルギーなどでお困りの方は、お気軽にご相談ください。また漢方治療も積極的に行っています。



真下クリニック
院長
真下 正道

診療科・病院案内

泌尿器科・内科・アレルギー科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前(8:30~12:30)	●	●	●	△	●	●	◆	△
午後(15:00~18:00)	●	●	●	△	●	●	△	△

◆：日曜日の午前は 11:30 までになります。

群馬県高崎市新保町1103-1
TEL:027-370-6511

当院は、**日曜の午前(11時半まで)**の診療を行っております。患者様に対しては、丁寧な説明と、親切な医療をご提供できるようにスタッフともども心がけております。

また、待ち時間はできるだけ1時間以内になるよう努力しております。これからも病院と連携しながら地域の「**かかりつけ医**」として患者様とご相談しながら、より良い医療をご提供することを目標に頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

静内科

院長あいさつ

環状線から北に1km。イオン高崎の通りのクリニックです。10年以上、高崎総合医療センターの心臓血管内科の医師として診療を行ってまいりました。

わかりやすい説明で納得して治療できるようサポートいたします。



静内科
院長
静 毅人

診療科・病院案内

内科・心臓血管内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(8:30~12:30)	△	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~18:30)	△	●	●	●	●	△	△

群馬県高崎市小八木町799-1
TEL:027-370-0777

一般内科診療(かぜ症候群、花粉症、インフル予防接種) 高血圧・糖尿病・脂質異常症・高尿酸血症、禁煙治療、睡眠時無呼吸症候群。

心臓・血管・肺・脳のCT精密検査。心臓ドック。

当日院内採血が充実しています。

ニコ内科クリニック

院長あいさつ

私は医師として、患者さんやそのご家族に寄り添う医療を提供したいという強い思いがあり、この度、2022年5月に高崎市榑高町で「ニコ内科クリニック」を開院させていただきました。何でも聞ける家庭医（かかりつけ医）として、健康に関する不安や疑問に対応し、皆様やご家族が、この地域で「笑顔で暮らせる」ことを目指します。地域の皆様に信頼され、愛されるクリニックとなれますよう、スタッフ一同、思いを一つにして日々取り組んで参ります。



ニコ内科クリニック
院長
高田 晋



診療科・病院案内

一般内科・訪問診療

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	/	●	●	●	/
午後(17:00~19:00)	●	●	/	●	●	/	/

※ 13:00 ~ 16:00 は訪問診療になります。

群馬県高崎市榑高町94-1
TEL:027-386-2592

当院では、まず症状を詳しくお聴きし、その上で診察や必要な検査を勧めさせていただきます。その後、ご本人様に適した治療の提案や、丁寧に説明を行います。さらに精密検査や専門の治療が必要と考えられる場合には、近隣の専門病院にご紹介させていただき体制を整えております。「何科に相談したらいいかわからない」とお悩みの方や、通院が困難な方に対する訪問診療についても、お気軽にご相談ください。

飯塚内科小児科

院長あいさつ

私は日本大学医学部卒業後、群馬大学にて内視鏡（胃・大腸）、特にポリプ切除術、また早期癌焼却切除を会得いたしました。

『患者さんを親切丁寧に診療治療する』をモットーに、気軽に相談できる医師として、これからも皆様に最良な医療を届けていきたいと考えています。



飯塚内科小児科
院長
飯塚 明男



診療科・病院案内

内科・小児科・消化器内科・内視鏡内科 循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	/	●	●	/
午後(15:00~18:00)	●	●	●	/	●	/	/

埼玉県本庄市栄1-1-33
TEL:0495-24-6311

当院では内科・小児科と幅広く診療しております。
現在、**病棟19床**（急性8床 療養型11床）を構え、禁煙外来、ED外来、訪問診療（往診）も行っています。
胃カメラは来院日当日、大腸カメラは最短で来院日翌日に検査が可能です。
地域の皆さまから「頼りにされる」「役に立つ」医院として、引き続き診療に取り組んでまいります。

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	佐藤 正 通 <small>予約のみ</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small> (田村 耕 成)	佐藤 正 通 <small>午後</small> (合田 史)	佐藤 正 通
栄養食事指導外来		佐藤 正 通 <small>午後</small>			
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> <small>午前：新患</small>	中里見 征 央 <small>午後</small> 伍井 友 哉 <small>午前：新患</small>	渡辺 光 治 <small>午前：新患</small>	渡辺 光 治 <small>午後</small> 伍井 友 哉 <small>午前</small>	中里見 征 央 <small>午前：新患</small>
血液内科	(三井 健 揮) <small>午後</small>				
内分泌代謝内科	渋沢 信 行	戸塚 淳 (植原 正 也)	植原 良 太 <small>午前</small> 戸塚 淳	渋沢 信 行 <small>午後</small>	渋沢 信 行 植原 良 太
脳神経内科	平柳 公 利 清水 千 聖	平柳 公 利	清水 千 聖 佐藤 星 矢	柴田 真	木部 朱 理
呼吸器内科	中川 純 一 根生 明 季 <small>午前</small>	細野 達 也 倉島 優 理 亜 <small>午前</small>	小林 頂 (田口 浩 平)	中川 純 一 若松 郁 夫	細野 達 也 小林 夏 緒
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀 敏 <small>午前</small> 上原 早 苗 <small>午前</small> 成清 弘 明 <small>午前</small> (石原 弘) <small>午後</small>	星野 崇 鈴木 悠 平 <small>午前</small> 佐野 希 望 <small>午前</small> 成清 弘 明 <small>午前</small>	柿崎 暁 安岡 秀 敏 <small>午前</small> 増田 智 之 <small>午前</small> 井戸 健 太 <small>午前</small> (石原 弘) <small>午後</small>	長沼 篤 増田 智 之 <small>午前</small> 鈴木 悠 平 <small>午前</small> 齋藤 董 <small>午前</small>	上原 早 苗 <small>(紹介のみ)</small> 佐野 希 望 <small>午前</small> 書上 愛 夢 <small>午前</small> 田中 琴 <small>午前</small>
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 齋藤	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (午前)	太田 昌 樹 村田 智 行	高橋 伸 弥 大駒 直 也	広井 知 歳 羽鳥 直 樹	福田 延 昭	小林 紘 生 柴田 悟
新患外来(午前)	高橋 伸 弥	柴田 悟	村田 智 行	羽鳥 直 樹	大駒 直 也
不整脈外来(午後)	太田 昌 樹		太田 昌 樹		小林 紘 生
心不全総合外来(午後)		高橋 伸 弥			
ペースメーカー外来(午後)					太田 昌 樹 <small>第2, 4週</small>
精神科	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small> (井田 逸 朗) <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒 雄 新井 修 平 <small>午後</small> 溝口 史 剛 山下 真 沙 美 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small> 倉田 加 奈 子 <small>午前</small> 溝口 史 剛 <small>午後</small> 新井 修 平 <small>午前</small> 田口 未 奈 <small>午前</small> 前原 利 勝 <small>第1, 2, 3, 5週午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small> 倉田 加 奈 子 <small>午後</small> 佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small> 尾形 詩 音 <small>第1, 3, 5週午後</small> (滝 塚 己) <small>第2, 4週午後</small> <乳児健診> <small>午前</small>	小笠原 聡 倉田 加 奈 子 <small>午前</small> 野村 美 緒 佐藤 幸 一 郎 <small>第1, 3, 5週午後</small> 春 夏 那 子 <small>第2, 4週午後</small> 八木 龍 介 <small>午前</small> <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 小笠原 聡 <small>午前</small> 佐藤 幸 一 郎 八木 久 子 <small>第2, 4週</small> (浅見 雄 司) <small>第3週午後のみ</small>
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1, 3週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>			
外科 (消化器)	坂元 一 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝臓専門外来</small> 鈴木 雅 貴	小川 哲 史 <small>午前</small> 真木 茂 雄 史 <small>午前</small> 小川 哲 史 <small>午後</small>	家田 敬 輔 <small>午前：通常 / 午後：上消化器専門外来</small> 大菅 根 勝 也	平井 圭 大 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝臓専門外来</small> 新井 萌 々 花	宮前 洋 平 <small>午前：通常 / 午後：下部消化器専門外来</small> 内藤 稜 山
栄養サポート外来					
禁煙外来					
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	予約	
泌尿器科	井上 雅 晴 栗原 聰 太 裕 大屋 裕 <small>午後</small>	柴田 康 博 栗原 聰 太 裕 大屋 裕 <small>午後</small>	交代制	柴田 康 博 井上 雅 晴	交代制

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和7年4月10日現在

	月	火	水	木	金
疼痛緩和内科 看護外来		田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 成澤瑛理子 本田周子 <手術日>	鯉淵幸生 高他大輔 成澤瑛理子 本田周子	鯉淵幸生 高他大輔 本田周子	(中澤祐子) 交代制 <手術日>	高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <手術日>
心臓血管外科	<手術日>	交代制	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平	茂原淳
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生	<手術日>
整形外科	荒毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文雅 清水大	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 清水大	新井厚 茂木智彦 <手術日>	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
骨粗鬆症外来		新井厚			
形成外科	交代制 <手術日>	正田晃基 都丸奈々	正田晃基 都丸奈々 福島日菜子	都丸奈々 福島日菜子 <手術日>	正田晃基 <手術日>
脳神経外科	田中志岳	連携枠	<手術日>	常岡明加	佐藤晃之
皮膚科	交代制	岡田悦子 中島理子	岡田悦子 周藤貴之	中島理子 (井上千鶴)	岡田悦子 周藤貴之
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 高本悠介	<産後健診> (井上直紀)	太田康裕 (金井眞理)	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋明 笠井健一郎	土屋明 笠井健一郎	土屋明 笠井健一郎	土屋明 笠井健一郎	土屋明 笠井健一郎
眼形成眼窩外科	<手術日>	<手術日>	<手術日>	<手術日>	<手術日>
耳鼻咽喉科頭頸部外科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史
放射線治療科	永島潤 田村翠	永島潤 田村翠	永島潤 田村翠 (堀込瑛介)	永島潤 田村翠	永島潤 田村翠 (井上徹朗)
歯科口腔外科	柴野正康 田中斉 田中斉	<手術日>	柴野正康 田中斉	柴野正康 田中斉 柴野正康 田中斉	<手術日>
新患外来					
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 (倉持真理子)	稲川元明 (倉持真理子) (荒井亮・辻野啓一郎)	稲川元明 (倉持真理子)	稲川元明	稲川元明 (倉持真理子)

()の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.48

若い俳優さんはすごい

院長 小川 哲史



今年のゴールデンウィークも旅行など遠出をすることなく、基本的に家でゴロゴロして、Netflix や Amazon Prime で映画やドラマを見たり、大リーグやプロ野球を見たり、小説を読んだりしていました。大谷選手の活躍や横浜ベイスターズの連敗後の快進撃もあり、自宅で楽しく過ごしました。その中で感銘を受けたドラマがありました。

「ライオンの隠れ家」昨年の秋に地上波のテレビで連載されたドラマです。柳楽優弥演じる主人公（洸人）が両親を事故で亡くしたため大学を中退します。そして地方の市役所で働きながら自閉スペクトラム症の弟（美路人：みっくん）と2人で、毎日のルーティーンを守りながら平穏に暮らしています。そんなある日、ライオンと名乗る5才の少年が現れたことで、ある事件に巻き込まれていきます。このドラマは障害者やDVなど難しい問題を取り上げていますが、ストーリーがサスペンス仕立て面白く、全11話を一気に一日で観てしまいました。

このドラマの魅力は何といっても役者たちの素晴らしい演技だと思います。兄を演じる柳楽優弥は、言わずと知れたカンヌ国際映画祭の男優賞受賞俳優です。その演技から兄の真面目で優しい人柄がひしひしと伝わり、さすがの演技力に感心します。そういえば、「浅草キッド」で彼が演じた「ビートたけし」は、まさに「たけし」そのものでしたね。そして、それ以上にこのドラマの最大の魅力は、坂東龍汰演じる自閉スペクトラム症の弟です。この映画で初めてこの俳優を知りましたが、その演技が実に素晴らしい！

この疾患特有のこだわりが強くコミュニケーションが苦手、ルーティーンから外れるとパニックになるなどの特徴を、そのたたまいから日常的な仕草、指先や足先、目や口元のちょっとした動き、話し方などで表現し、その繊細さ、頑迷さ、誠実さ、純粋さ、危うさ、脆さなどが無理なく伝わってきます。演技とは思えないほどの見事な演技力に引き込まれ、ドラマの中の設定と同様に、視聴者をも「みっくんファン」にしてしまいます。見終わった後もしばらく「みっくん」が実在しているような感覚さえ続きました。彼の演技力は「レインマン」で自閉スペクトラム症を演じた、あのダスティン・ホフマンをも超えていると感じます。「ライオンの隠れ家」、2人の若き才能あふれる俳優による、心温まる兄弟愛の物語です。

このドラマ以外にも、「今の俳優さんたちはみんな演技がうまいなあ」とつくづく思います。女優さんでは、最近観たものだけでも枝監督の「阿修羅のごとく」の宮沢りえ、尾野真千子、蒼井優、広瀬すずの四姉妹の掛け合いは見事ですし、今の朝ドラ「あんぱん」の主役の今田美桜と妹役の河合優実の演技も上手いですね。毎日、朝から感心しています。

私自身は早寝早起きなので、連載ドラマを毎週同じ時間に見るのは無理ですが、Netflix や Amazon Prime、DAZN、NHK オンデマンドなど多くのサイトのサブスク会員になっているので、時間のある時によく見ています。定額制なので利用料金を気にせず、自分の好きな音楽や映画やドラマ、スポーツだけを見ることができ、そして何といっても、昔は考えられなかった巨人戦以外のプロ野球、横浜ベイスターズの試合までもライブで観られます。まさに夢のようです。この便利さ、快適さは手放しがたく、料金がどんどん値上げになってもやめられないでしょうね。さらにディズニープラス。数々の賞を総なめにした真田広之のSHOGUN や、ビートルズのドキュメンタリー映画 Get Back などはこちらでしか見られません。制作会社の思うつぼ、ますます泥沼に入ってしまうそうですが、これにも登録しようかと思ってしまう。

サブスクによるビジネスモデル。人々を「所有するから利用する」意識へと変化させ、日本はもちろん世界に先んじてエンタメ市場を席捲した、まさにアメリカ資本による世界制覇と言えそうですね。

(5月15日)

Information

行事などのお知らせ

第56回地域連携症例検討会

皮膚科・形成外科領域疾患の
診断と治療の連携

日時：2025年6月19日(木)
18:45～20:00

演者：高崎総合医療センター
皮膚科部長 岡田 悦子
形成外科医長 正田 晃基

対象：医療従事者
高崎総合医療センターよりWEB配信
※申し込み必要

第151回カンサーボード

日時：2025年6月26日(木)
18:00～

診療科：乳腺・内分泌外科
会場：高崎総合医療センター 講堂
対象：医療従事者
※申し込み不要

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索

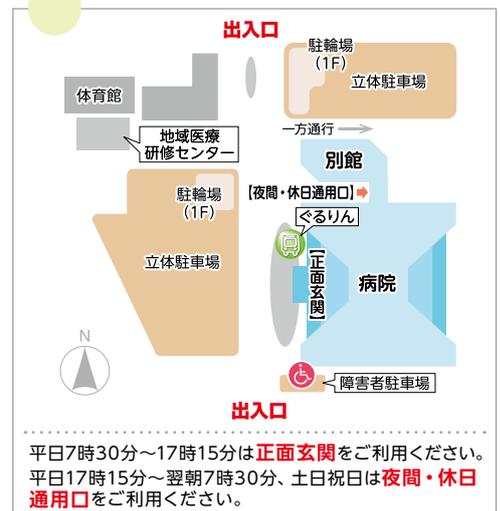


Facebook



Instagram

高崎総合医療センター案内図



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター